

# 下落合小学校

学校教育目標

よく考える子 思いやりのある子 明るく元気な子  
「ゆめをもち、未来を切り拓く、下落合小学校の子どもたち」

学習に対する意欲や興味・関心を高め、  
「わかる授業」を実現させるために

活用

ICT活用の充実(理科・生活科)  
～学ぶ楽しさを味わい、学びが深まる授業の工夫～



目的意識の明確化



表現力の育成

積極的な  
校内授業研究会  
研究協議会の開催



学習意欲の向上



理解の深化

習得

教員のICT活用指導力の向上

技能研修の充実



ICT利用の啓発



ICT支援員との連携



## 校内研修の歩み(技能研修・活用事例報告会)

### ○校内におけるICT機器の技能研修会の開催

研修内容	実施時期	主な研修講師
・実物投影機の使い方	2012年 5月	ICT 支援員
・パソコンの LAN 接続の仕方	2012年 6月	ICT 支援員
・教師力パワーアップ講座 デジタル教科書(算数・理科)	2012年 7月	東京書籍
・STB の使い方	2012年 8月	ICT 支援員
・教師力パワーアップ講座 デジタル教科書(国語)	2013年 1月	光村図書
・NHK リエゾン NHK 放送番組、デジタルクリップ	2013年 2月	日本放送教育協会
・タブレット端末の使い方	2013年11月	情報教育主任

### ・外部講師による技能研修会の様子



デジタル教科書(理科・算数)



デジタル教科書(国語)



NHK リエゾン

### ○校内におけるICT機器を活用した授業事例報告会の開催

主な発表内容	実施時期
・実物投影機による模範(書写) ・STB活用(朝の歌・学級会) ・導入における動画活用(算数) ・NHKデジタルクリップの活用(理科)	2013年 3月
・実物投影機の活用(理科) ・STB活用(朝自習) ・STBによる活動の流れの提示(潤いの時間)	2013年 7月
・導入における動画の活用(理科) ・実物投影機の活用の工夫(理科) ・意見交流のツール(理科・生活科)・スライドショーの活用(生活科)	2013年12月



ICT活用の充実(理科・生活科)  
～学ぶ楽しさを味わい、学びが深まる授業の工夫～

「学ぶ楽しさを味わう」とは

①学習意欲の向上

(学ぶ意欲の向上)・・・デジタルカメラ・インターネット・タブレット端末の児童による活用  
・・・プロジェクター・大型スクリーン・大型デジタルテレビで実物を拡大して投影

②目的意識の明確化

(活動の明確化)・・・教師が作成した動画による実験方法の提示  
(既習事項の想起)・・・教師が撮影した動画による前時の振り返り



タブレット端末で児童が撮影する様子



教師が作成した動画で実験方法を確認する様子



活動の様子を大型スクリーンで投影する様子

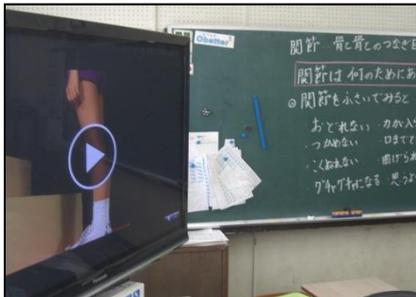
「学びが深まる」とは

①学習内容の理解の深化

(理解の深化)・・・見えない、見えにくいものを「見える化」し、視覚的に理解させる教材の提示  
(学びを日常生活に生かす態度の育成)・・・学んだことが日常生活に用いられていることの紹介

②伝え合う力の育成

(発表のツール)・・・実物を提示しながら説明させるためのツール  
(意見交流のツール)・・・撮影した記録などをもとに意見交流をするためのツール



NHKデジタルクリップで関節の動きを視聴する様子



大型スクリーンの前で自分の考えを発表する様子



実物投影機で実物をもとに自分の考えを発表する様子

研究の成果と課題

- ICT 機器を使うことに抵抗感なく使えるようになった。
- 実物投影機を使うと情報を提示しやすく、児童の関心を高めることに役立った。
- 実物投影機は、すべての児童に情報を共有させることに役立った。
- 導入で活動の様子を動画で振り返ることで、既習の確認や学習の見通しをもたせることに役立った。
- デジタルクリップは、見ることが難しいものを視聴することができ、観察したことがさらに確実な理解へとつながった。
- ICT の活用の仕方をとらえることで、児童の作業時の効率化が図れた。
- ICT 支援員との連携を図ることで、教師自身の ICT 活用指導力を高めるとともに、質の高い授業を行うことができた。
- ICT 機器の配線や使い方に、まずは慣れることが必要であった。
- ICT 機器を設置する場所について再考する必要があった。